

# JPALS 活用術 メリット等の経験談

JAPAN PHARMACEUTICAL ASSOCIATION LIFELONG LEARNING SUPPORT SYSTEM

## 『PSバランス』の活用

少ないながらも実践記録を書いています。はて、自分自身の生涯学習のバランスを確認すると……。学習形式は、研修会と自己学習しかありません。さらに自己学習に大きく偏っています。

では、領域はどうでしょう？

JPALSを始めてからの約4年間を振り返ってみました。

バランスが良くありません。JPALSを始めた頃は『医薬品の適正使用』を中心に実践記録を書き、2年目は『地域住民の健康増進』が増え、3年目は『ヒューマニズム』および『リスクマネジメント』も増えてきました。しかし、3年間で『法律制度の遵守』が“ゼロ”

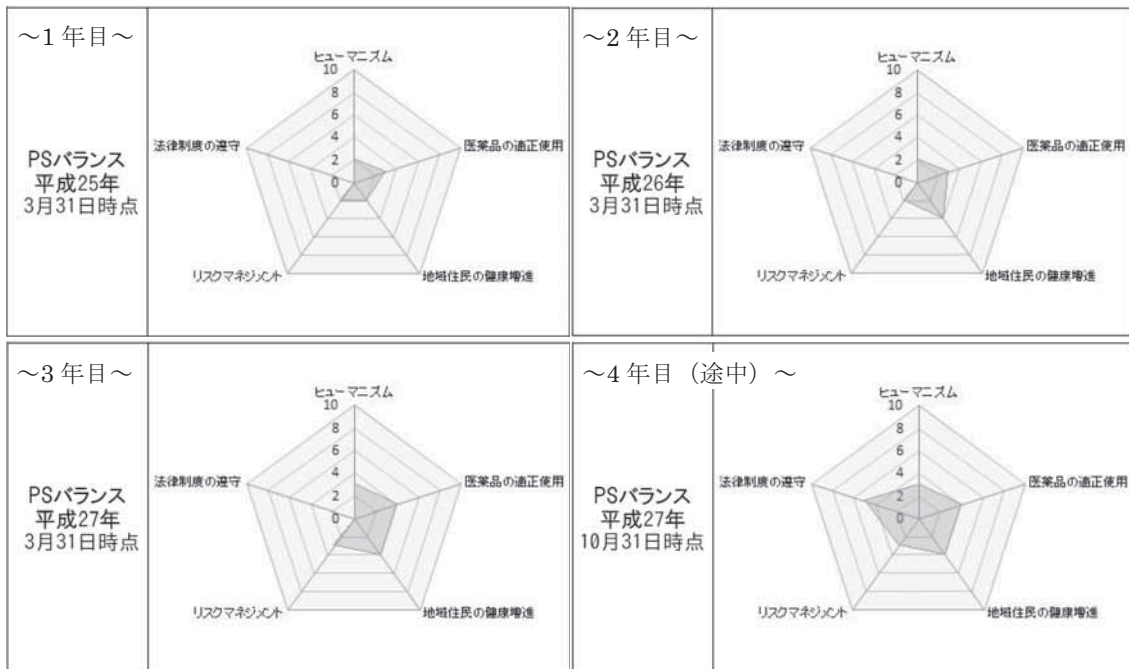
学習日	学習形式	提出年月日	タイトル
2015/10/28	研修会	2015/10/28	2015/10/28薬・講演会(薬剤師の法律抵触事案に関する概説)
2013/10/12	研修会	2013/10/12	e-learning資出試験法について
2012/10/26	研修会	2012/10/27	2012/10/26薬・講演会(亜鉛欠乏症)

学習日	学習形式	提出年月日	タイトル
2015/11/27	自己学習	2015/11/27	【喘息治療剤レルベア/D】
2015/11/27	自己学習	2015/11/27	【免疫調整剤プラケニル/D】
2015/11/01	自己学習	2015/11/01	【ALK阻害剤アレゼンサ/主な副作用とその対策】
2015/11/01	自己学習	2015/11/01	【ALK阻害剤アレゼンサ/D】
2015/10/28	自己学習		(自分用)【医薬品開発における指針】
2015/10/11	自己学習		(自分用)【透析】透析液の変遷
2015/06/03	自己学習	2015/06/03	【倫理指針】

です。

4年目の今年、「法律制度」に関する研修会が開催されたため、積極的に受講しました。



あなたのクリニカルラダー CPD実践状況 レーダーチャート

あなたの平成27年度 CPD実践内容は以下の通りです。

集計期間 平成27年度 平成27年10月

計画数	1
実践記録数	7
実践記録提出の順位	490位/22,865人中

CPD実践表をダウンロードする

自分自身の『PSバランス』は年度毎に「CPD実践表」から確認できます。

『CPD実践状況』を見ても、とてもCPDを実践しているとは言えません(ほとんど計画は立てていません)が、自分自身の『PSバランス』や『レーダーチャート』を確認することは、バランス良く生涯学習を進めていくためのCPD実践の一步になるのではないのでしょうか。